

2024年度 探究コラボゼミ 成果発表会を行いました

2024年度の「探究コラボゼミ」は、8校28名の高校生が参加し、6つのゼミに分かれて、10月より15回にわたって大学生と一緒に探究活動を行いました。

1月31日（金曜日）には、甲斐ゼミ、宮町・山内ゼミによる成果報告会が行われ、大分雄城台、大分舞鶴、大分西、由布、大分豊府、大分東明、大分、楊志館の各高校から、先生方、生徒の皆さん計23名に来ていただき、発表を聴いていただきました。



宮町・山内ゼミでは、4つのグループによる研究発表が行われました。各グループのテーマは次のとおりです。

- 1班：コンパクトシティと高齢者の暮らし
- 2班：人口減少が進む地方都市においてなぜ人口増加地区があるのか
- 3班：アニメ聖地巡礼と地域への影響
- 4班：由布院の観光地化は成功したのか

各班の発表の後、参加者から質問が出され、活発な意見交換が行われました。

最後に由布高校の野畑先生、大分東明高校の平島先生にご講評をいただき、ゼミに参加した高校生に修了証書が渡されて、盛況のうちに終了しました。



ゼミに参加した高校生

「高校生でもみなさんがしっかりと一緒に活動してくれてとてもやりやすかったです！とてもいい機会をありがとうございました！」

発表会を聴いた高校の先生

「高校の総合的な探究の時間で活かせることが多くありました。高校に戻ってリーダーとして活躍してほしいと思います」

また、1月28日（火曜日）には、松谷ゼミの成果発表会が行われ、大分舞鶴、大分豊府、由布、府内、大分の各高校から、先生方・生徒の皆さん計9名にご来場いただきました。

